兵庫県下唯一の芸妓衆「有馬検番」

宴席に花をそえる、多才なきれいどころたち

今年の「芸妓さんの浴衣会」より

日本の伝統的な文化のひとつ「お座敷芸」。有馬温泉には、その大切な文化を継承する芸妓さんが所属している「検番」が残されている。以前は、有馬温泉はもちろん、城崎温泉や花隈など、各地にこういった検番（芸妓さんが所属している事務所）があった。中でも湯村温泉は芸妓さんが登場する『夢千代日記』で有名になったほど。しかし、時代は移り、兵庫県内ではもう有馬温泉だけに残るも

のとなってしまった。現在「有馬検番」には、20名ほどの芸妓さんが所属している。いちばん若い方で、20歳だとか。

芸妓さんは、夜のお座敷にむけて、毎日お稽古にはげんでいる。小唄、長唄、踊り、三味線、鳴り物。芸妓さんは多才だ。現在では、海外からのお客さまも多いため、英語の勉強もしているのだそう。芸妓さんは、いわばお座敷のプロフェッショナル。場が盛り上がり、お客さまが楽しめるよう、気を配り、磨き込んだ芸を披露する。

「でも、そんな大人の文化を楽しめるお客さまも、また文化を引き継いでゆける芸妓さんも少なくなってしまって」と、有馬検番の代表・一七四（ひなよ）さん。「今いる芸妓さんたちは、そんなお座敷文化のすばらしさをわかって、何とか継承していこうと思っている方たちばかり。毎日お稽古にはげみ、お客さまと会話するために新聞をすみからすみまで目を通したり、勉強したり。今は、コンパニオンさんを呼ばれる宴席も多いのですが、芸妓さんが居るお座敷はやっぱりちがうな、っておっしゃっていただくことも多いんです。例えば会話や、気配り一つとってもちがうのでしょうね。一度呼んでいただくと、また次もお声をかけていただけることが多いんですよ」と話す。一七四さんは、この道35年以上のベテランの芸妓さん。お祖父さんから、お孫さんまで、三代続けておつきあいのあるおなじみのお客さまも多いのだそうだ。

お座敷文化を継承するため、もっと多くの人にお座敷芸を見てほしいと、毎年7月には「芸妓さんの浴衣会」を開催。この日はお座敷を出て、長唄や、民謡、踊りなどを一般向けに披露している。そのほか、入初式（いりぞめしき）をはじめ、春のさくらまつりや、秋のフェスティバルなど、有馬のイベントなどにも参加している。

芸妓さんを呼ぶには、各旅館か、有馬温泉観光総合案内所にご連絡を。お席は2時間より。

検番代表の一七四さん

季節の踊りや、日本各地の踊りなどがある

■有馬温泉観光総合案内所
☎078・904・0708

⑥兵衛向陽閣

2006昨年秋に新浴場「三の湯」が竣工し、2007年3月には「一の湯」「二の湯」を改装しました。

神戸市北区有馬町1904
TEL.078-904-0501
http://www.hyoe.co.jp

④月光園鴻臚館

落葉山の絶景と滝川のせせらぎ、非日常を堪能くださいませ。

神戸市北区有馬町318
TEL.078-903-2255
http://www.gekkoen.co.jp

②中の坊瑞苑

静かで料理自慢の宿。12歳以下のご宿泊はお断り致しております。

神戸市北区有馬町808
TEL.078-904-0781
http://www.zuien.jp

⑦角の坊

今に伝えしゆかしき心。真心込めたもてなしと料理自慢の老舗宿。

神戸市北区有馬町878
TEL.078-904-0771
http://kadonobou.com

⑤月光園 游月山荘

マクロビオティック料理と源泉露天風呂で、美容と健康を堪能くださいませ。

神戸市北区有馬町318
TEL.078-904-0366
http://www.gekkoen.co.jp

③陶涼御所坊

鎌倉以来800年古式温泉館。素朴で野趣溢れる山家料理をお愉しみ下さい。

神戸市北区有馬町858
TEL.078-904-0551
http://www.goshobo.co.jp

①有馬グランドホテル

9階の展望大浴苑は眺望が良く、さまざまな湯が楽しめ、特に好評です。

神戸市北区有馬町1304-1
TEL.078-903-5489
http://www.arima-gh.jp

⑭竹取亭円山

かぐや姫に愛情を注ぐ翁のように、一人ひとりのお客様へのおもてなしを大切にしています。

神戸市北区有馬町1364-1
TEL.078-904-0631
http://www.taketoritei.com

⑫奥の坊

有馬温泉各駅より歩いて5分。十二坊の一坊を継承する老舗旅館。

神戸市北区有馬町1206
TEL.078-904-0035
http://www.okunobo.co.jp/

⑩ねぎや陵楓閣

豊かな自然の中で味わいのお料理と和みの笑顔でくつろぎの一時をお楽しみ下さい。

神戸市北区有馬町1537-2
TEL.078-904-0675
http://www.negiya.jp

⑧銀水荘別館 兆楽

二泉十二浴。二つの金泉、十二の浴槽。温泉三昧のひとときをどうぞ。

神戸市北区有馬町1654-1
TEL.078-904-0666
http://www.choraku.com

⑮御幸荘花結び

花をテーマとした、居心地感を追求し、お料理やおもてなしに真心を込めて。

神戸市北区有馬町351
TEL.078-904-0166
http://www.hanamusubi.co.jp

⑬古泉閣

広大な敷地と良質で湯量豊富な自家泉源の温泉が自慢の宿です。

神戸市北区有馬町1455-1
TEL.078-904-0731
http://www.kosenkaku.com

⑪有馬御苑

太閤橋の前!観光案内所にも近く、浴衣で温泉街のお散歩にどうぞ!

神戸市北区有馬町1296
TEL.078-904-3737
http://www.arima-gyoen.co.jp

⑨銀水荘別館 兆楽別邸 紫貴

「兆楽」に、宿篭りの別邸「紫貴」が誕生いたしました。二泉十二浴の癒しをお楽しみ下さい。

神戸市北区有馬町1654-1
TEL.078-904-0666
http://www.choraku.com

兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合 女将の会

「井戸知事を囲む会」開催

兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合に加盟する、旅館やホテルの女将が集まって結成された女将の会は、今年、設立10周年を迎えた。毎年1回開催されてきた、知事とともに意見交換などをする「囲む会」も、今回で10回め。今年は10月17日に、兵衛向陽閣で開かれた。井戸敏三兵庫県知事、観光産業兵庫県議会自由民主党議員連盟・山口信行会長などの来賓と、女将の会からは、有馬温泉をはじめ、城崎温泉、明石、淡路島、武田尾温泉など各観光地の女将21人が参加した。女将の会会長・砂金美津子さん（ほてるＩＳＡＧＯ神戸）のあいさつの後、井戸知事が、来年からいよいよ兵庫県大型観光交流キャンペーン「あいたい兵庫ディスティネーションキャンペーン」が開始することなどを話した。

その後、「有馬・山口線バイパス工事により里山崩壊につながる不必要な伐採はしないように。淡路島が観光立島として独り立ちできるよう支援を」といった「女将からの意見」が出され、知事からの返答があった。

懇談会後は女将の会10周年記念式典が行われ、設立当時の知事であった貝原俊民前知事ら来賓も出席。女将の会設立に尽力した、兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合・奥田眞理事長、そして設立当時の会長で現在は相談役の風早笙子さんに花束が贈呈された。あいさつの中で井戸知事は「海外からのお客さまも増えている昨今、外国の方は『一度は食べたい神戸牛、一度は入りたい温泉、見たい雪』とおっしゃるが、それらすべてあるのが兵庫県」と話した。

女将からの意見に返答する井戸知事

あいさつする砂金美津子会長、左は西村満希子副会長

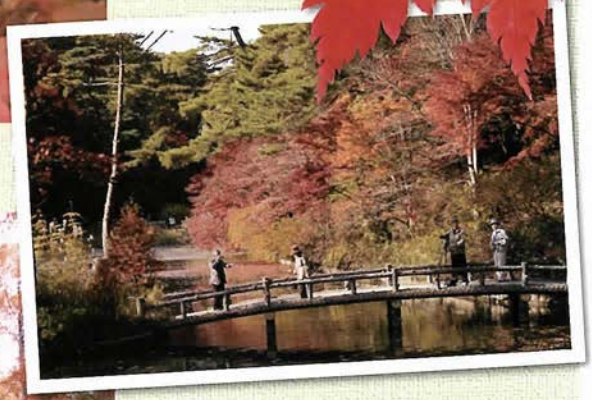
奥田理事長、風早相談役に花束贈呈

県内各地から出席した女将の皆さん

有馬温泉ガイドマップ
六甲有馬ロープウェー
有馬温泉駅
至六甲山上
六甲山登山道
六甲川
瑞宝寺公園
有馬稲荷神社
鳥地獄・虫地獄
鼓ヶ滝公園
⑭竹取亭円山
(26ページ)
炭酸泉源
至芦屋・西宮
芦有ドライブウェイ
御幸荘花結び⑮
(27ページ)
有馬温泉銀の湯
極楽泉源
湯泉神社
竹芸有馬籠 くつわ
(34~35ページ)
太閤の湯殿館
有馬ます池
林渓寺
念仏寺
極楽寺
温泉寺
あたご山公園
杖捨橋
宝泉寺
妬泉源
有馬山叢御所別墅
(30~31ページ)
川上商店
(36~37ページ)
有馬の工房
④月光園鴻臚館
(20ページ)
ホテル花小宿
康貴(26ページ)
有明泉源
三津森本舗
(32ページ)
御所泉源
⑦角の坊
(24ページ)
⑤月光園游月山荘
(21ページ)
有馬本温泉
金の湯
芦有道路
(有料)ゲート
有馬切手文化博物館
天神泉源
有馬玩具博物館
滝川
万年橋
⑫奥の坊(29ページ)
③御所坊
⑬古泉閣
(25ページ)
②中の坊瑞苑(19ページ)
有馬温泉観光総合案内所
☎078-904-0708
太閤通
善福寺
三ッ森本店(33ページ)
兵衛向陽閣⑥
(16~17ページ)
⑪有馬御苑(29ページ)
ねね像
落葉山
至宝塚・西宮
太閤橋
豊太閤像
有馬地区福祉センター
(有馬文庫)
湯けむり広場
妙見寺
⑩ねぎや陵楓閣
(28ページ)
阪神高速7号北神戸線
西宮山口南I.C
公園橋
神戸電鉄
有馬温泉駅
①有馬グランドホテル
(18ページ)
乙倉橋
工事中
有馬川
神戸電鉄有馬線
至神戸・三宮
至神戸
有馬郵便局
⑨紫貴(23ページ)
⑧銀水荘別館兆楽(22ページ)
至 阪神高速北神戸線
西宮山口南I.C
・中国道西宮北
至 有野団地
阪神高速7号北神戸線
有馬口I.C
阪神北神戸高速線
至宝塚

神戸 紅葉情報

紅葉の見ごろは、
樹木の種類や場所にもよりますが、
10月下旬から11月下旬頃までです。
色づく木々の鑑賞にでかけましょう。



神戸市立森林植物園

info
■078-591-0253
神戸市北区山田町上谷上字長尾1-2
開園　9:00～17:00
（入園は16:30まで）
定休日　水曜日
入園料　大人(高校生以上)300円
小人(小中学生)150円

■交通
・神戸電鉄「北鈴蘭台駅」から
定時無料シャトルバス（1時間1本）
・JR「三ノ宮駅」より市バス「森林植物園行」
25系統（4月～11月の土日祝のみ）

神戸市立須磨離宮公園

info
■078-732-6688
神戸市須磨区東須磨1-1
開園　9:00～17:00
定休日　木曜
入園料　400円（駐車代500円）
http://www.kobe-park.or.jp/rikyu/

■交通
・山陽電車「月見山駅」下車、北西へ徒歩10分
・山陽電車「須磨寺駅」下車、北東へ徒歩10分
・JR「須磨駅」より市バス75系統
妙法寺駅前行「離宮公園前」下車すぐ
・市営地下鉄「妙法寺駅」より市バス75系統
須磨一の谷行「離宮公園前」下車北へ

植物園エリアの「紅葉のトンネル」
期間限定夜間ライトアップも

大本山 須磨寺

「平家物語」ゆかりの寺へ
由緒ある紅葉狩りに

info
■078-731-0416（代）
神戸市須磨区須磨寺町

テレホン法話
078-732-5800

■交通
・市バス「天神下」下車北へ12分
・JR「須磨駅」下車　北へ12分
・山陽「須磨寺駅」下車　北へ5分

時の関所を越えて 源氏の光、須磨に輝く

源氏ゆかりの現光寺にて

本堂は、立錐の余地もないほどの賑わいを見せた

前日にしとしと続いた秋雨が嘘のように、抜けるような青空が広がった10月1日の須磨。光源氏ゆかりの名刹、藩架山現光寺の本堂で開催された源氏物語フェスティバルには、文学、音楽、舞台芸術を愛する人々が数多く集った。会場に用意された椅子席は満席、急遽増席する盛況ぶり。

舞台がはじまる前から源氏寺の風情を愉しもうと、参加者たちは松尾芭蕉や正岡子規の句碑の建つ境内を散策。この日は特別に、書院に源氏物語の絵巻や屏風、須磨在住の水墨画家・向山和子さんの絵画も飾られ、芸術の秋を堪能できる心配りも。

庭園に咲く「紫式部」

海づら　やゝ入りて
あはれにすごげなる
山中なり　須磨の巻

見渡せば
ながむれば見れば　須磨の秋
芭蕉

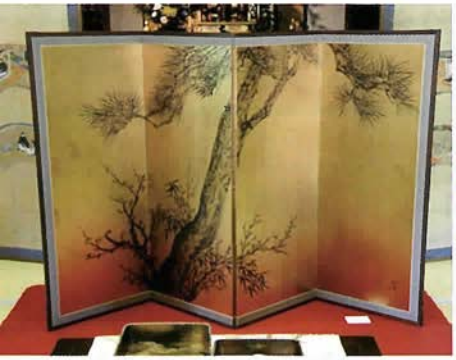
読みさして
月が出るなり　須磨の巻
子規

メイン会場の本堂は、須弥壇の手前に緑色の舞台。そこから花道が流れるように境内へ。舞台を取り囲むように観客席が。壁画の源氏物語図絵と、舞台右手に飾られた向山和子さん筆の源氏物語須磨の巻を描いた絵がムードを盛り上げる。

静寂を破る鐘の音。片岡御冬住職が打ち鳴らすその音はすっと心に染み入り、千年の時を呼び覚ます。住職は花道をゆっくりと歩み、舞台でごあいさつ。お寺と須磨の歴史や、藩架山（ませがさ）という山号の由来についておだやかに語り、その後、全員で御本尊の阿弥陀様に手を合わせると、会場はお念仏の声に包まれた。

元タカラジェンヌ・但馬久美さんの歯切れの良い司会で会は進行。まずは歴史学者の茨木一成先生の歴史講話『源氏物語と現光寺』から。

在原業平の兄にあたる在原行平は、天皇の孫でありながら臣籍降下し、887年に須磨に流れ住んだ人物。その経緯も光源氏と重なることから、紫式部は自分より百年昔を生きた行平をモデルにして須磨の巻を書いた可能性が高いと茨木先生。では、なぜ須磨の地なのかを、須磨の関との関わりで解説。その場所が現光寺と重なる可能性が高いというお話に、聴衆


画家・向山和子さんに奉納された金屏風

訪れた方々も熱心に見入った

蒔絵・須磨の硯箱（片岡万里子さん作）

『紫式部日記絵詞』『源氏物語絵巻』

「源氏寺」で親しまれる「現光寺」

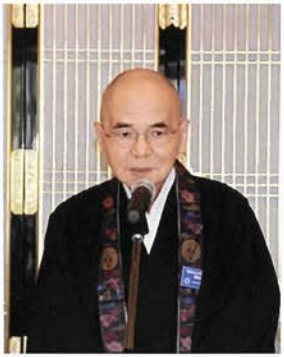
は少し驚いた様子で耳を傾けていた。また、源氏と現光寺は、源頼政を接点とした深い繋がりがあるとのこと。まさに現光寺が源氏寺であると茨木先生は数多くの逸話を交えながら、奥深い歴史の扉をそっと開いた。

引き続き、画家の向山和子さんがごあいさつ。向山さんの絵の師は紫式部の邸宅跡として知られる京都の古刹、廬山寺の和尚さんで、廬山寺と現光寺は開祖がともに元三大師というエピソードを紹介。ここでも何か不思議な縁で、源氏物語の世界と結びついているようだ。

琴を奏でる茨木春重さん、茨木春寛さん親子

水墨画家の向山和子さん

「源氏物語と現光寺」について語る歴史学者の茨木一成さん


ごあいさつを述べる現光寺・片岡御冬ご住職

司会は、元タカラジェンヌの但馬久美さん

舞台はいよいよ盛り上がり、箏曲のステージへ。琴を爪弾くのは茨木春重さん、春寛さん母子。尺八は石川利光さん。曲は神戸が生んだ不世出の箏曲家、宮城道雄の名曲『春の海』。ご主人の茨木一成先生が温かく見守る中、春重さんがゆっくり、そして素早く弦をなぞる。なだらかな旋律は、波の音か風の音か。まさに心の「琴線」を揺るがす雅やかな琴の調べはおだやかな今日の須磨の海を思わせ、尺八の余韻とともに、潮風が本堂を包み込む。

続いて小泉美喜子さんの歌が加わり、昭和26年発表の組曲『源

組曲『源氏の須磨』を奏で、源氏物語の世界へ誘う

舞楽『青海波』を演じる原笙会の生川純子さん(左)と中村容子さん

ぴを千年の眠りから覚まし、尺八は浜千鳥の声となり、琴は寄せる波の音となる。

和の心情を今に伝える箏曲から一転、雅やかな女人舞楽のステージへ。十二単の美しい女性は住職のお嬢さん、片岡洋恵さん。天女の舞を起源とするという『五節舞』を、ゆったりと、あでやかに。さりげない視線、絵扇を持つ指先…所作の一つひとつが歴史に彩られた風雅な舞に、観衆はすっかり魅了された。

たおやかな舞から、勇ましい舞へ。続いては生川純子さんと中村容子さんによる『青海波』。紅葉の賀で光源氏と頭中将が舞ったというこの舞。時に緩やかに、時に軽やかに、一糸乱れぬ息のあった動きに、玉虫色の衣装から光が幻想的に放たれる。

しばし平安の夢へスリップしていた現光寺を万雷の拍手が現世へと呼び戻し、第二部は終演。引き続いてシーサイドホテル舞子ビラ神戸の中華料理「海蛍」で開かれた第二部では、詩人・岡本真穂さんによる源氏語り、武岡登士子さんのピアノにのせた武岡徹さんのテノールを、亀島新次料理長の洗練された料理とともに明石海峡大橋を眺めながら満喫した。

須磨浦の涼やかな秋風とともに、この日、千年の光が甦った。

舞楽『五節舞』を演じる片岡洋恵さん

氏の須磨』で源氏物語の世界へ。「身にしみて哀れや深き秋の風…」と都をしのぶ淋しさ。伸びやかな歌声はそんな光源氏の心の叫

片岡ご住職を囲むご家族、原笙会の皆さん

神戸・愛のかけ橋ウエディング

神戸ウエディング会議からのメッセージ

パールシャワーを浴びる古川哲也さん、綾さん

大空に向かって飛び立つバルーンフライト

移情閣をバックに参列者一同記念撮影

神戸ウエディング会議の
マスコットキャラクター

KOBE CONG
神戸コング

パールブリッジに向かってブーケ・トス!

「神戸をウエディングの街に」を合言葉に、神戸の婚礼関係者でつくる神戸ウエディング会議では、これまで神戸空港やキャナルガーデンなど、神戸にふさわしいロケーションで、神戸スタイルの挙式をプロデュース、その魅力を全国に発信してきた。10月18日、明石海峡大橋10周年と神戸・天津友好35周年を記念して、「神戸・愛のかけ橋ウエディング」を開催した。

明石海峡大橋を望むことができ、中国革命の父・孫文ゆかりの移情閣が佇むことから舞子公園が会場に選ばれた。

今回、公募によって選ばれたのは、新郎・古川哲也さん(24)・新婦・坂口綾さん(25)のおふたり。午前11時、中国の獅子舞が華々しく挙式のオープニングを告げた。壮大な大橋のもと、多くの参列者が見守る中、キリスト教式によって愛を誓い合った。明石海峡大橋の愛称がパールブリッジと名付けられたことから、参列者はパールシャワーでおふたりを祝福した。澄みわたる秋空に、色とりどりの愛らしい風船が潮風に乗って天高く飛び立った。まるでおたりの愛の大きさを表すかのように―。「神戸の素晴らしいロケーションで、すてきな挙式をしていただき一生の思い出になりました」とおふたり。

中国獅子もお祝いに

また、この日は神戸ウエディング会議のマスコットキャラクター「神戸コング」のパッケージ入りフルーツ大豆バー「SOYJOY(ソイジョイ)」も誕生。サンクスギフトとして参列者に手渡された。おふたりにとっても、神戸ウエディング会議のメンバーにとっても記念すべき一日となった。

神戸ウエディング会議のマスコットキャラクター「神戸コング」のパッケージ入りフルーツ大豆バー「SOYJOY(ソイジョイ)」2本入りが、大塚製薬(株)の協力によりが誕生!
■価格／270円

新婦の綾さんは元はばタンレディ。当時のメンバーがはばタンダンスで祝福

ミナト神戸の美景を望む夢にまで見た時間が流れる

神戸で初めて、
全室オーシャンビューのテラス付きルームのホテルが、
11月1日(土)にお目見えする。
その名も「ラ・スイート」。
館内の家具・調度品はすべてオーダーメイド。
随所に「一流」を散りばめた極上の空間が、
神戸に新たなステイタスをもたらす。

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド
HOTEL LA SUITE KOBE HARBORLAND

11／1(土)グランド オープン!
Grand Open!

HOTEL
LA SUITE KOBE
HARBORLAND

ロビー

すべての室から海を望む

チャペル

エステルーム

洒脱、快適、爽快、豪華…賛辞し尽くせない客室

世界へと続く港、神戸中突堤。その中央ターミナルのとなりという絶好のロケーション。目の前は港の風情、神戸を象徴するメリケンパークやポートタワー、ハーバーランドも手の届きそうな距離にある。ヨーロピアン・モダンのエレガントな雰囲気に包まれたラ・スイート神戸ハーバーランドは、わずか70室でありながら、そのすべてが70平米以上で、海を望むテラス付きの「特等室」。朝食を潮風とともにテラスで味わうことも。ジャクソン社製大型ジャグジーバスやフルスペック大型ハイビジョンテレビ、心地よい眠りへ誘うシモンズ社製ポケットコイルマットレスも完備。間接照明のおだやかな光、球体スピーカーの心地よい音楽、そしてお好みのアロマの香りが、賓客をやさしく包み込む。最上階のル・ロワ スイートは150平米の空間をアルマーニデザインがプロデュース。ラ・レーヌ スイートは100平米の広いバルコニーが。プライベートパーティのスペースとしても魅力的。セレブリティにふさわしい、至高の空間だ。

客室「ル・ロワスイート」

客室「ル・ロワスイート」

すべてが上質、すべてが特別心身を癒すエレガントな時間

レストランでは山海の幸あふれる兵庫の味覚を満喫できる。レストラン「ル・クール神戸」は、リゾート気分あふれるダイニング。鉄板焼「心」は、まさに和の真髄を堪能できるカウンター。海を眺めながら6人のソムリエが厳選したブルゴーニュワインや灘の吟醸酒の芳醇を愛でるもよし、神戸ビーフや明石鯛など厳選素材に舌鼓を打つもよし。個室も2室完備。ラウンジ&バー「グラン・ブルー」では、眼前に広がる夜景のごとく色とりどり煌めくカクテルを。海を望む白亜のチャペルと、シャンデリアが虹と輝くバンケットでのウェディングはまさに夢の舞台。チャペル、バンケットと同フロアに客室もあり、ワンフロア貸し切りをはじめとした細やかなサービスで二人の門出をサポートしてくれる。バンケットは2室。ガーデンテラスでのパーティにも対応。正餐からシャンパンパーティまで、さまざまな愉しみ方が。美しいホテルで美しく。女性専用のスパ&エステティック「ラ・シェール」はナチュラルからケミカルまで幅広く。炭酸泉、アロマバス、ナノスチームサウナとスパも充実。スイートルームでのケアも承っている。洗練されたサービスは、ほかにも枚挙に暇がない。ともあれ、この場所が神戸の憧憬になることは、まず間違いないだろう。

客室「グレース スイート」

レストラン&バー「ル・クール神戸」

HOTEL LA SUITE KOBE HARBORLAND

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド
神戸市中央区波止場町7-2
☎078-371-1111

©Marco Borggreve

新しい歴史を踏み出した
バッハ・コレギウム・ジャパン（鈴木雅明）

神戸松蔭女子学院大学 第201回チャペルコンサート

KOBE SHOIN WOMEN'S UNIVERSITY
Founded in 1892

インタビュー

鈴木 雅明さん（音楽監督・神戸松蔭女子学院大学客員教授）

台風がそれた9月20日の昼下がり、神戸市灘区の神戸松蔭女子学院大学のチャペルコンサートが201回目を迎え、鈴木雅明率いるバッハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）が、ステンドグラスの美しいチャペルで、J・S・バッハの教会カンタータを演奏した。

チャペルのパイプオルガン

神戸松蔭女子学院大学のチャペルは、今は亡き平島達司教授が竹中工務店と共同でヨーロッパの教会の音響を研究した成果をもとに設計され、1700年頃のフランスのオルガンをマルク・ガルニエ・オルガン工房が再現したパイプオルガンが設置されている。

演奏後、鈴木雅明先生をインタビュー。

「ここは音楽を美しく響かせることができるように設計された教会です。かつては冷暖房がなく、聴衆の皆さんと夏は汗をかき、冬は震えながら音楽を奏でて、四半世紀以上がたちました。松蔭に赴任した時は29歳でした。その時も神戸っ子で取材してもらいましたね。（笑）今は東京に住んでいますが、この松蔭が私のホームグランドであるという気持ちは変わりません。神戸は外国人が多く、日本人だけでない国際的な交流があって、外国の文化に対してオープンだし、新しいものが大好きだからいいんです。

7月のチャペルコンサートは第200回目だったのですが、気がついたらそうなっていた訳で、2000本安打を達成したイチロー気分でしたよ。（笑）

©K.Miura

私は神戸で生まれ育ち、大学は東京でしたが、その後、オランダに留学しました。平島先生から松蔭にお誘いを受けたのは、私が妻と共にオランダへ引っ越した直後で、オルガン建造家の故・辻宏さんが主宰されたオルガンツアーに参加した時でした。コーヒーとピース缶が手放せない平島先生が、『もうすぐ松蔭にチャペルができ、すばらしいオルガンが完成するので、ぜひ神戸へ帰ってきてください』と。これは非常に嬉しかったし、私の運命はその言葉で定まったのです。

それから4年後に帰国して正式に松蔭の専任教員になり、チャペルコンサートは第2回のコンサートから出演しています。1984年には〝松蔭室内合唱団〟を組織し、1985年のJ・S・バッハ生誕300年記念の年に受難週とクリスマスには合唱作品が演奏できるようになり、それが母体となって1990年の大阪・いずみホールのオープニングの時にバッハ・コレギウム・ジャパンという団体になったのです。

201回続いてきたチャペルコンサートは、このチャペルの成立と存在が神に導かれた軌跡だと思います。音楽の高まりが、ステンドグラスの光と共に高みに登る美しさは、このチャペルならではのものでしょう。命の続く限り250回、300回とコンサートを続けるつもりです」と。

新たな201回の出発にBCJの鈴木雅明音楽監督は笑顔で語ってくださった。

鈴木雅明・BCJのチャペルコンサートは2009年2月10日(土)午後3時から神戸松蔭女子学院大学チャペルで行われる。また、神戸松蔭女子学院大学の客員教授でもある鈴木は、12月13日(土)には神戸松蔭クリスマス・チャリティーコンサートに出演し、公募の合唱団を指揮し、オルガンも演奏する予定である。

演奏会後のパーティの席で

お問い合わせ
神戸松蔭女子学院大学宗教センター
Tel.078-882-6124　Fax.078-882-6136

兵庫県立尼崎青少年創造劇場 ピッコロシアター

若者たちの自由な創造活動の場だけでなく、優れた舞台芸術を提供するピッコロシアター

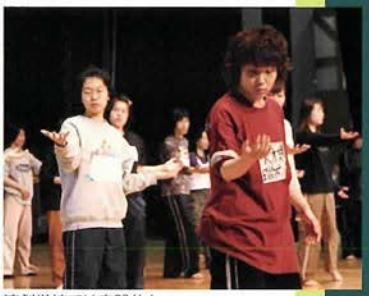
今年開館30年を迎える兵庫県立尼崎青少年創造劇場〝愛称、ピッコロシアター〟は、演劇を中心とした舞台芸術の拠点として親しまれ、特に若者たちの創造活動の場として地域の芸術文化を支えています。劇場の設計段階から演劇活動をおこなっていた地元の若者が参画し、その声に応えるべく「演じる人が演じやすい」をコンセプトとした施設になっています。

大ホールでも客席数は396とコンパクト。観客は役者の息づかいを感じ、役者は観客の反応をダイレクトに感じられる広さでありながら、奥行きの深い舞台は袖の部分も合わせると面積が客席の約2倍で幅広い演出も可能です。その完成度はプロの演劇人が答えたアンケートで全国の主要な演劇ホールの中で堂々の第一位を獲得したほど。「観る」ことより「演じる」ことに重点をおいたユニークな劇場の構造は、アマチュアにも演じやすい大きさと好評です。

そんなピッコロシアターを本拠地に活動するピッコロ劇団は、全国初の県立劇団として、来年で設立15年を迎えます。現在34名の劇団員が所属。ピッコロシアターを拠点に、県内外の劇場・学校などでも公演。さらに各種学校での演技指導やワークショップなどを通じ、地域に演劇の裾野を広げる幅広い活動もおこなっています。劇団代表は劇作家・別役実氏。劇団員は公募により全国から集結した精鋭たち。現代演劇から古典の名作、子ども向けの舞台まで、さまざまなジャンルに対応する七変化の劇団です。

劇団のみならず、演劇学校や舞台技術学校も設置されています。実践的なカリキュラムで、次世代の芸術文化を担う若者が学んでいます。

また、脚本から専門書まで、舞台芸術関連の書籍1万3千冊も閲覧できる資料を持つなど、ハード面に加え、ソフト面も充実し、芸術文化の「舞台裏」もしっかりと支えています。


演劇学校では実践的な創造力を身につける

今年、文化庁芸術祭賞［演劇部門］芸術祭優秀賞を受賞したピッコロ劇団の「モスラを待って」

ピッコロ公演情報

■文学座公演
口紅 ～rouge～

Story
とある繁華街にある銭湯を舞台に
繰り広げられるおバカで一生懸命生きる
人たちのハートフルコメディ!

作・サタケミキオ
演出・高瀬久男
出演・小林勝也、渡辺徹ほか

◆12月13日(土)18:30開演
◆12月14日(日)14:00開演
ピッコロシアター大ホール
◆一般5,000円
中・高生3,000円【全席指定】

■ピッコロ劇団ファミリー劇場
三匹の子ぶたのトンチンカン

Story
三匹の子ぶたのトンとチンとカンが、
自分たちの家を探す物語。歌と、踊りと、
笑いがいっぱいのちょっと不思議な
「三匹のこぶた」。

作・別役実
演出・眞山直則

◆12月21日(日)15:00開演
◆12月23日(火祝)11:00・15:00開演
◆12月24日(水)11:00開演
兵庫県立芸術文化センター中ホール
(阪急西宮北口駅南改札すぐ)
◆おとな3,000円　こども1,500円
ペア(おとな+こども)4,000円【全席指定】

■ピッコロ劇団公演
門 若き日の近松

Story
劇界に入るまでの若き近松門左衛門は、
何に出会い、何に触れ、何を感じて、未来
を模索していたのか。まだ何者でもない
才気を秘めた若者が日本が誇る劇作家・
近松に"成る"までの物語。

作・石川耕士
演出・西川信廣

◆2009年2月24日(火)～3月1日(日)
兵庫県立芸術文化センター中ホール
(阪急西宮北口駅南改札すぐ)
◆12月中旬前売り開始
◆一般4,500円　大学・専門学校生3,000円
中・高生2,500円【全席指定】

舞台の魅力をご一緒に！

特典もいっぱい！

兵庫県立ピッコロ劇団後援会
ピッコロサポートクラブ

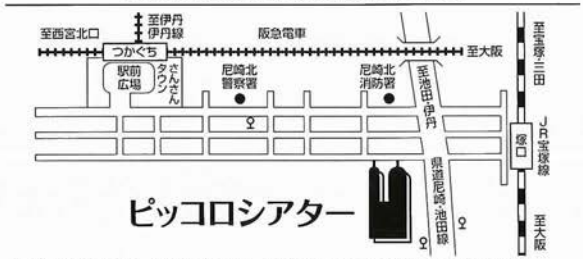
種　類	年会費	特　典
A会員 (個人)	6,000円	●ピッコロ劇団公演3作品に 1名ご招待(同伴者1割引)
B会員 (個人)	2,000円	●ピッコロ劇団公演の割引 (本人・同伴者とも1割引)
J会員 (高校生以下の個人)	4,000円	●ピッコロ劇団公演3作品に 1名ご招待(同伴者1割引)
特別会員 (個人)	10,000円	●ピッコロ劇団公演3作品に 2名ご招待(同伴者1割引)
法人会員 (企業、団体)	1口 20,000円	●ピッコロ劇団公演3作品に 4名ご招待(同伴者1割引)

○ピッコロ劇団公演(芸術文化センター公演含む)ご招待またはご優待
○演劇・落語などピッコロシアター自主事業1割引
○機関誌や案内の送付　など

□お問い合せ・お申込はピッコロシアターまで

兵庫県立尼崎青少年創造劇場 ピッコロシアター

尼崎市南塚口町3-17-8
☎06-6426-1940
http://hyogo-arts.or.jp/piccolo/



【開館時間】9時～21時(ただし、催し物によって変更の場合あり)
【休 館 日】月曜日休館(祝日の場合翌日)
【アクセス】JR宝塚線塚口駅下車、西出口より西へ徒歩約5分
阪急神戸線・伊丹線塚口下車、南出口より南東へ徒歩約8分